瀬谷中だより　６月号　　令和５年６月１日

<学校教育目標>社会で飛躍する子どもたちの育成
○　自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着　〔知〕
○　他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成　〔徳〕
○　生命を尊ぶ健康な心と体の育成　〔体〕
○　社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　市　村　美　穂　子
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

他者にエネルギーを与える瀬谷中生

校長　市村　美穂子

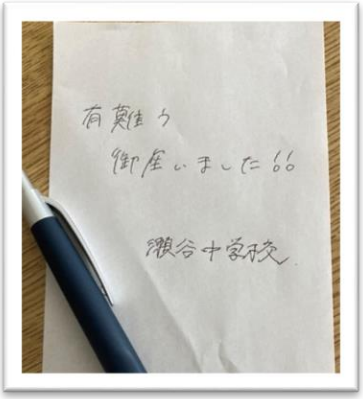
５月から６月に月が替わる今週、雨模様が続いています。九州から東海地方にかけて早くも梅雨入りと報道され、今週中には関東も!?週末には１年生の自然教室が予定されており、心配です。

５月 12 日（金）～14 日（日）、３年生は修学旅行で奈良・京都方面に行ってきました。初日の奈良は大変暑く、体調を崩す生徒もいましたが、町中を歩いている鹿に歓声を上げ、想像以上に大きい東大寺大仏に驚き…と楽しそうに班で散策する子どもたちの姿が、微笑ましかったです。２日目は借り上げたジャンボタクシーで、班ごとに京都市内の寺社を巡りました。午後は強い雨に降られた時間帯もありましたが、自分たちの組んだコースの見学や土産購入を楽しんできたようです。最終日はクラス別に体験を含めた見学コースをバスで回りました。清水焼のカップに絵付けをしたり、座禅に挑戦したりと京都らしい体験を楽しんでいました。

さて、修学旅行にまつわるエピソードを２つ。

旅行から戻った翌週、初日の奈良で道に迷った瀬谷中の生徒たちと出会い、道案内をしたという 70 代の方から、「瀬谷中の子どもたちが班で相談しながらのびのびと見学し、かつ年配の自分の説明にも熱心に耳を傾けてくれた姿にとても好感がもてた」という内容のお手紙をいただきました。瀬谷中生の素直さに「元気をもらった」と感じてくれた方が奈良にいらして、わざわざ手紙にしたためてまでその思いを伝えたいと思ってくださったことが、嬉しかったです。

そしてもう一つ。最終日の朝、宿泊したホテルの部屋チェックをした職員が、あるメモを見つけました。ホテルの個室に備えてあるメモ用紙に「有難う御座いました!!　瀬谷中学校」と書かれていたのです。「綺麗な部屋とおいしい食事で旅行を楽しめたことへの感謝の気持ちを、ホテルの人に伝えたい」という素直な気持ちがかわいいなぁ、と嬉しくなりました。このメモを目にしたホテルの従業員の方は、きっと「よし、今日も仕事を頑張ろう!!」と思ったことでしょう。ちょっとした言葉や行動が、人を温かい気持ちにしたり、エネルギーを与えたりするのですね。



先週 26 日（金）には第 77 回体育祭が開催され、ここでも生徒たちが全力で競技に取り組む姿、勝利を目指してクラスの仲間を励ます姿、代表の選手や実行委員を応援する姿に、私もたくさんの感動と元気をもらいました。新型コロナウィルス感染症５類移行を受け、今回の体育祭・ミニ体育祭には多くの地域の方や保護者の方にお越しいただき、生徒たちの頑張りを見ていただくことができました。ご来賓の中には、コロナ明け久しぶりに来校できたことを心から喜んでくださった方もおられて、ありがたいことだと思いました。学校を代表して、厚く御礼申し上げます 。

「学校の子どもたちは、地域や社会に見守られてより良く育つ」ことを実感した５月でした。

５月は、各学年の校外学習、体育祭と、行事が目白押しでした。各行事の取組に中心になって携わった実行委員長の皆さんから、行事を終えての振り返りの言葉をもらいました。お疲れ様でした!!

修学旅行を振り返って

私たち３年生は先日、修学旅行で、京都と奈良に行ってきました。今回の修学旅行は２泊３日と期間が長く、当日はもちろん、当日までの道のりでも、大きな学びがありました。私はこの修学旅行で、自分の行動や役割に責任をもつことの大切さを学びました。自由行動が多かった修学旅行では、臨機応変な対応や自分のもつ役割をきちんと果たすことが求められました。そのような場面で自分が何をするべきか、考えて行動した３日間だったと思います。また、この修学旅行は、私たち生徒が中心となり主体的に作り上げてきました。例えば学年みんなにとったアンケートを基にルールを決めたり、保護者説明会を実行委員が運営したりするなど、自分たちの手でよりよい修学旅行を目指して活動できました。この修学旅行にあたって私たちをサポートしてくださった先生方、保護者の方への感謝を忘れず、今後の学校生活に生かしていきたいです。

修学旅行実行委員長　3-1　衛藤　祐月

鎌倉遠足を振り返って

約半年間の事前学習を重ね、今月の５月１８日に私たちは鎌倉遠足に行ってきました。今年の鎌倉遠足は去年の自然教室と違い、最初から最後まで班行動で自由度がかなり高い遠足でした。そのため、普段学ぶことができないようなことも多く学べたと思います。私はこの鎌倉遠足で大きく分けて２つのことが学べました。１つ目は周りを見ること、２つ目は自分の行動への責任感です。理由は私たちの班が小町通りに行ったとき、それぞれが自分の行きたい店に行ってしまい、班が分かれてしまったことがあったからです。このとき、私たちに足りなかったものがその２つであり、その大切さを学びました。この反省を生かして今後、班で活動する際には、自分の行動に責任をもち、視野を広げていくことを意識していきたいと思います。そして来年の修学旅行にも繋げていき、よりよい修学旅行にしたいです。

鎌倉遠足実行委員長　2-6　會田　柚衣

第７７回体育祭を振り返って

今年の体育祭も、とても白熱したものになりました。私が特に印象に残った種目は色別対抗リレーです。選ばれた代表の選手たちも、その選手たちを応援する人たちも色ごと１つにまとまっているのがよくわかりました。学年、クラスの垣根を超えた一体感に心が熱くなりました。それぞれの種目でも失敗した仲間を責めることなく、仲間の分も挽回しようと全力を尽くす姿。落ち込んでいる仲間に「ドンマイ」と声をかけ、励ます姿。ケガなどで万全ではないにもかかわらず、仲間のため、クラスのために全力を尽くして走り抜く姿。など様々な名場面に私は感動しっぱなしでした。体育祭が最高に楽しかったので、閉会式では体育祭が終わってしまうのがとても悲しくなってしまいました。これからもきっと体育祭は行われ続けると思いますので、来年も今年以上に盛り上がる体育祭を期待しています。　　体育祭実行委員長　3-1 高島　玖我